

敬老の日は言うまでもなく日本の国民の祝日であり、長きにわたって社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝うとともに、若年者が高齢者の福祉に関心を深めるきっかけになるようにとの願いが込められています。

わが国は国民の5人に1人が高齢者という高齢社会を迎えており、少子化の進行もあり、世帯構造が大きく変化しました。そんな中において、高齢者福祉において、地域社会の機能強化が大きな課題とされています。

『こんにちは 青い鳥です』

青い鳥介護サービス株式会社
代表取締役 柳本 太津子

厳しく辛い2年間となりました。おむつ交換や床ずれを防ぐための体位変換等、自分も父親の為に何かしてあげたいと思うのですが知識も技術もなく、結局何もしてあげることが出来ぬまま逝ってしまいました。

『介護を通じてご本人やご家族様へと笑顔を運ぶ、楽しい時間を過ごしていただく！』これが私にとつての介護です。

『自分の家族を任せることの出来る事業所であれ！』ということですが、私達自身の家族を預けてもいぐらい信頼できて安心できる事業者を目指しています。皆様にとりましても住み慣れた町でもあります『長堂』で心豊かに暮し頂けるよう、私達も全力で頑張つていく所存でございます。

「布施まつい」盆踊り大会に出場

全く考えてもみなかった想定外のことが起こった。ひよんなことから女性の会の運営委員が8月2日、布施駅前盆踊り大会に出ることになったのである。

ちゃんと踊れない人がほとんどで、踊りのS先生にご指導をお願いした。先生は基本を丁寧に教えて下さるが、手に気を取られると足が留守になり、またその逆もしかり。でもなんとか1回目より2回目、2回目より3回目と揃うようになり、4回目はいよいよ本番。

タオルで体を補正して揃いの浴衣を着せてもらう。頭には可愛い花、胸には手ぬぐいの鯛、背中にはうちわと完璧に出来上がる。エントリーナンバー 11。

『笑美寿(えびす)連』(布施の戎さんにかけてネーミング)のプラカードを持った青い法被を先頭に、先生に続いてみんな一生懸命に踊った。本部席の前では笑顔をと言っていたがあつという

間に過ぎてしまった。

なかなか良く揃ってきたなど自画自賛していると、中国からコンピューターの仕事で来ている人が写真を撮らせて欲しいと私たちにカメラを向けてきた。一緒に踊りの輪に入り、写真を撮って鯛とうちわをプレゼント。なんとも国際的な出会いだっただ。

賞はもらえなかったが、想い出に残る夏の夜の1日だった。(島田)



いわみ美容室

東成区深江南3-22-3
TEL: 6981-1338
FAX: 6973-1388

今中小児科
電話予約制有り
乳児健診・予防接種等

長堂3-18-4
TEL 06 (6785) 6333
予約 06 (6785) 6334

青い鳥
介護サービス
デイサービス

東大阪市長堂2-17-3
青い鳥介護サービス(株)
TEL 06-6782-6601
FAX 06-6782-6602

こだわりの食財 自信の味
たしやま
本専水産売場

ブチロード広小路
06-6721-2006

お弁当に
北海道産
鮭・たらこ

足代1-20-1
(有) 寺田商店
06-6721-5427